

広陵町 洪水ハザードマップ

洪水ハザードマップとは

洪水ハザードマップは、みなさまがお住まいの地域が河川のはん濫などにより浸水し、または浸水する恐れがある場合に、安全に避難していただけるように作成したものです。

基本となる図は、水防法の規定に基づき堤防のはん濫等を考慮した計算により、それぞれが管理する河川において予想される浸水区域とその深さ(浸水深)を4段階に色分けし、その結果を基に水害時に避難が可能な避難場所などを地図上に示したものです。

洪水ハザードマップは、複数の計算パターンから得られた浸水範囲を同時に表示していますが、実際には、堤防が決壊する場所によって予想される浸水区域や浸水深は異なります。(大和川流域の12時間の総雨量316mmを想定)

短時間の激しい雨や長期間にわたる大雨などの雨の降り方によって、また、堤防決壊の想定をしていない小さな河川などははん濫により、表示以上の深さになったり、浸水が予想されていない地域でも浸水が起る可能性がありますので注意してください。

※ 問い合わせ先：広陵町総務部安全安心課

防災情報電話応答システム 0745-54-3746

奈良地方気象台気象情報ダイヤル 0742-27-7329

奈良県広域消防組合災害案内ダイヤル 0180-99-7552



避難に関する情報について

町では、災害により被害が発生する恐れがある場合、状況に応じて避難に関する情報を発令します。周辺の様子により早めに避難するように心がけましょう。

5段階の警戒レベルと避難情報など

警戒レベル	市民のみなさんがとる行動	避難情報など
警戒レベル5 全県避難	既に災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動をとりましょう。	緊急安全確保 [市町村が発令]
警戒レベル4	速やかに避難先へ避難しましょう。外に出ることによって危険が及ぶような場合は、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所に避難してください。	避難指示 [市町村が発令]
警戒レベル3 高齢者による避難	避難に時間を要する人(高齢者、体の不自由な方、小さな子どもがいらっしゃる方等)とその支援者は避難を開始してください。その他の人は、避難の準備を整えましょう。	高齢者等避難開始 [市町村が発令]
警戒レベル2	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報等 [気象庁が発令]
警戒レベル1	災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報 [気象庁が発令]

※ 各種の情報は、警戒レベル1~5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

避難所一覧

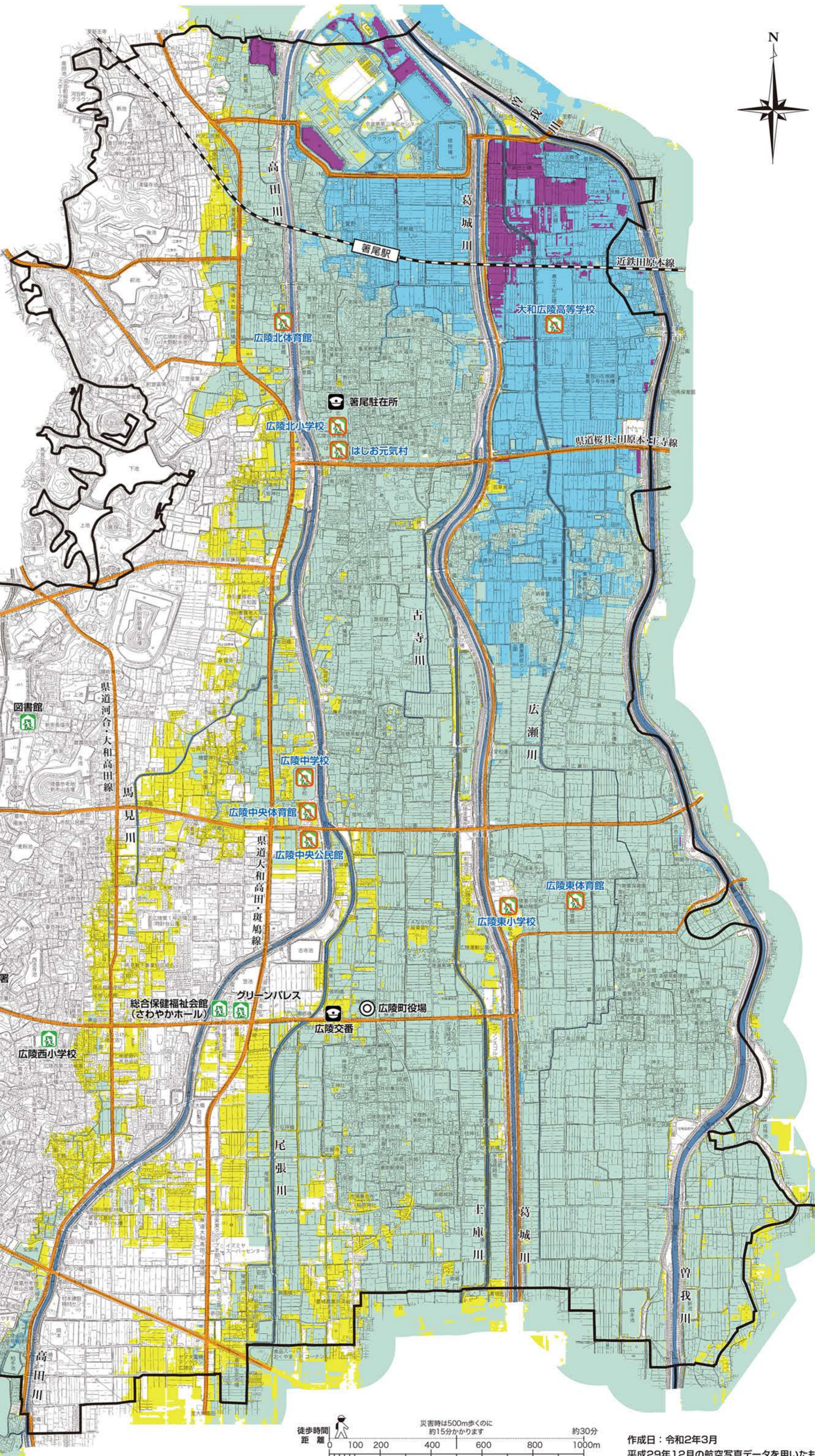
施設名称	所在地	電話番号(0745)	洪水
総合保健福祉会館(さわやかホール)	大字笠161-2	55-4010	○
グリーンパレス	大字笠168	55-5755	○
図書館	大字三吉396-1	55-4946	○
広陵西小学校	大字平尾542	55-2388	○
真美ヶ丘第一小学校	馬見南2-1-30	55-2764	○
真美ヶ丘第二小学校	馬見北7-1-32	55-6230	○
真美ヶ丘中学校	馬見中2-17-32	55-0672	○
広陵西体育館	馬見南3-9-15	55-2457	○
真美ヶ丘体育館	馬見北5-13-18	55-7962	○
広陵東小学校	大字百濟1625-1	55-2564	×
広陵中央公民館	大字笠382-1	55-1181	×
広陵北小学校	大字弁財天303	56-2062	×
はしお元氣村	大字弁財天295-3	57-3232	×
大和広陵高等学校	大字的場401	57-0300	×
広陵中学校	大字笠355	55-2243	×
広陵東体育館	大字百濟1801-1	55-2451	×
広陵北体育館	大字大野546-1	57-0493	×
広陵中央体育館	大字笠350-1	55-4414	×

※ 浸水の状況により、上記の場所が避難場所として適さない場合、その他最寄りの安全な施設等を使用することがあります。

避難時の8つの心得

日頃から避難に必要な物を用意しておくとともに、避難の手順について家族で打ち合わせをしておく、いざという時あわてずに避難ができます。また、その時は、ラジオや広報車などからの情報を確認し、一人で行動せず、必ずグループで行動するようにしましょう。

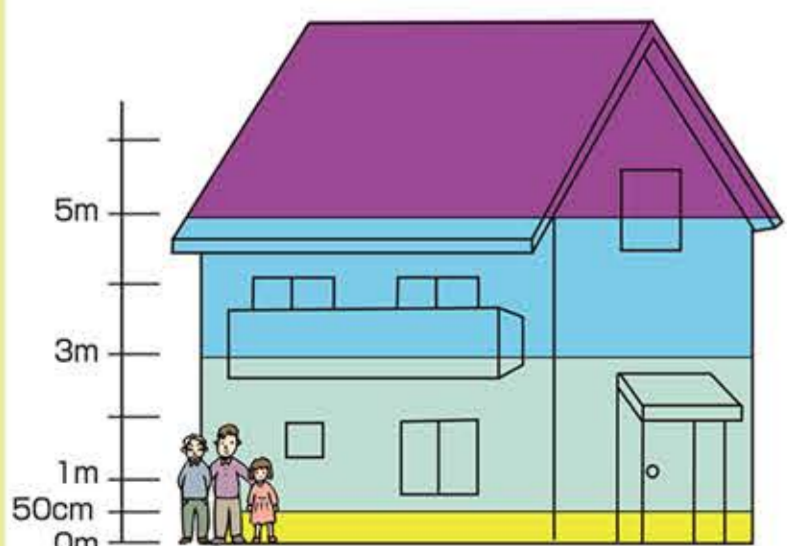
- 安全な避難路の確認を**
避難所までの経路(避難路)は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるかを確認しておきましょう。
- 非常持出品の事前準備**
避難するときの荷物は必要なもののみとし、事前に準備しておきましょう。
- 正確な情報収集と早めの行動を**
ラジオ・テレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら早めに行動することを心がけましょう。
- 避難の呼びかけに注意を**
危険が迫ったときには、役場や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。避難の呼びかけがあった場合には、それに従いましょう。
- お年寄りなどの避難に協力を**
お年寄りや子ども、障がいのある人は、早めの避難が必要です。近所のお年寄りや子どもなどの避難に協力しましょう。
- 動きやすい服装、2人以上での避難**
避難するときは、動きやすい服装で、2人以上での行動を心がけましょう。
- 避難は徒歩で**
自動車での避難は危険なうえ緊急出動の障害に。ルールを守る心のゆとりを。
- 足元に注意**
浸水している場所を歩くときは、さくり棒などを持ち、側溝や排水路に転落しないように注意しましょう。



凡例

- 避難所
- 避難所(洪水時対象外)
- 消防署
- 交番・駐在所
- 広陵町役場
- 主要道路

浸水想定水深の色の見方



5.0m 以上	2階屋根以上が水没
3.0~5.0m 未満	2階以上が水没
0.5~3.0m 未満	1階床上が浸水
0.5m 未満	床下が浸水

徒歩時間 距離 0 100 200 400 600 800 1000m
災害時は500m歩くのに約15分かかります。 約30分

作成日：令和2年3月
平成29年12月の航空写真データを用いたもの